

9 . 認知症になっても安心して暮らせるためにみんなで支援

認知症サポーターとは

「認知症サポーター」とは、認知症を正しく理解し、認知症の方やそのご家族を自分のできる範囲で温かく見守り支えていく人のことです。

たとえば、友人や家族が認知症になった場合、ご本人やその家族の気持ちを利用するよう啓発に努めたり、隣近所の人にあいさつなどの声かけをするなど、できる範囲で手助けしていただく人のことです。

「認知症サポーター養成講座」を受講すればどなたでも、「認知症サポーター」になれます。受講された方には、認知症サポーターの目印である「オレンジリング」が渡されます。受講したいと思われる方は、飛島村地域包括支援センターにご相談ください。

相談先 飛島村地域包括支援センター 電話 5 2 - 1 0 0 1

